



# Internship

学生を育み、会社を進化させる

## インターンシップ 活用ガイド



## ■ インターンシップとは？ 1

## ■ 導入の流れとポイント 2

### ■ インターンシップ導入の流れ

#### [STEP 1] 計画を立てる

- (1) 実施する目的を明確にする
- (2) 対象となる学生と実施期間を決める
- (3) 成功体験が得られる計画を立てる

#### [STEP 2] 募集する

- (1) 教育機関が連携している推進団体を活用
- (2) 直接、教育機関へアプローチする
- (3) コーディネート機関を利用する
- (4) WebやSNSを活用する

#### [STEP 3] 準備する

### ■ 事前準備のポイント

- (1) 受け入れ担当と指導担当の役割分担
- (2) 相談役（メンター）の重要性
- (3) 報連相などコミュニケーション方法を決める
- (4) 学生が使用する社内インフラやツールを準備する
- (5) 報酬や交通費の支給ルールを定める
- (6) 学生の安心安全を守るため、保険に加入しておく
- (7) プロジェクト参加時に提出する書類を準備する

### ■ インターンシップ実施のポイント

- (1) 初日のオリエンテーションが成果を変える
- (2) 期間中のフォローポイント
- (3) 修了報告会と修了面談

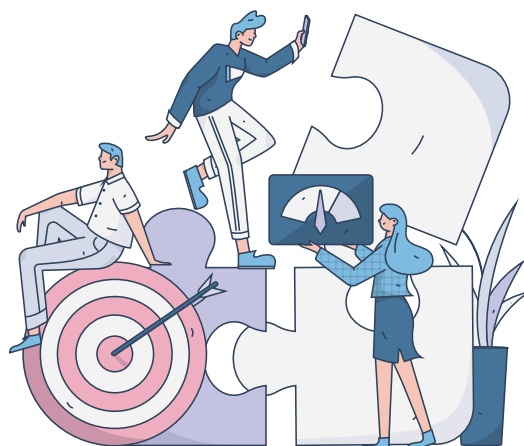
## ■ インターンシップのメリット 5

## ■ インターンシップ導入事例 6

株式会社エンジニアプランニング  
株式会社オービジョン  
有限会社かねやま  
社会福祉法人慶生会  
株式会社シナプス  
株式会社スズキアリーナ大隅  
フィデル・グループ・ホールディングス株式会社  
フェニテックセミコンダクター株式会社  
株式会社プランテムタナカ  
一般社団法人地域商社まくらざき

## ■ 全国のインターンシップ導入事例紹介 26

## ■ ふるさと人材相談室のご案内 かごJobのご案内



## インターンシップとは？

# 新たな仕組みに改正された キャリア形成支援をご存知ですか？

令和5年度(2023年4月～2024年3月)から、大学生等の「インターンシップ」の在り方が変わりました。この改正は、2022年6月、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の合意によって打ち出された、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(通称／3省合意)に基づいています。適用対象は、2025年3月に卒業・修了予定の学生(学部生は令和5年度、学部3年生に進学した学生)で、令和5年度に参加するインターンシップから適用されています。改正の特徴としては、従来のインターンシップを4タイプに類型化して一定の基準を設け、5日以上の就業体験がある場合のみ「インターンシップ」と呼称するようにした点。また、基準を満たしたインターンシップを通じて企業が得た学生の情報を、広報活動や採用選考に使用できるようになった点が挙げられます。

4タイプの類型化を通じて実施基準が明確になったことで、中小企業や創業間もないスタートアップ企業も、就業体験を組み込んだ実践的なカリキュラムを通じて、自社の魅力や仕事のやりがいを伝えるチャンスが広がりました。

## 改正のポイント

### ■ キャリア形成支援の取り組みを4タイプに類型化

4タイプの特徴や就業体験の有無、実施内容や期間を明確化し、企業が自社の取り組みをより具体的に構築しやすくなりました。通常業務と並行してプロジェクトを計画的に進め、着実に成果につなげられる環境整備が進みました。

### ■ インターンシップ等の4つのタイプ(図表①)

	特徴	就業体験	実施内容	参加期間	学生情報の採用活動への活用
と称さない インターンシップ	TYPE① オープン・カンパニー	就業体験を必須とせず 「会社や業界の情報提供」 「教育」が目的	企業・就職情報会社や 大学キャリアセンターが 主催するイベント・説明会	単日	不可
	TYPE② キャリア教育		大学等が主催する授業 産学協働プログラム	授業・プログラム による	
と称して実施 インターンシップ	TYPE③ 汎用的能力・専門活用型 インターンシップ	就業体験が必須で 「学生自身の能力の見極め」 「評価材料の取得」 が目的	企業単独または大学が外部と 連携して実施する、 適性・汎用的能力ないしは 専門性を重視したプログラム	汎用的能力活用型は 短期(5日以上) 専門活用型は 長期(2週間以上)	採用活動開始以降 に限り可
	TYPE④ 高度専門型 インターンシップ		ジョブ型研究インターンシップ (文科省・経団連が共同で試行中) 高度な専門性を重視した 修士課程学生向け インターンシップ	長期(2カ月以上)	

### ■ 基準を満たすインターンシップで得た学生情報を、広報活動や採用選考に使用可能

図表①のTYPE③で示した一定の基準(右記参照)を満たせば、採用活動開始以降に限って、インターンシップで得た学生の情報を、自社の広報活動や採用選考に使用できます。参加学生との心の距離が一步近づくのがメリットです。

#### ■ 一定の基準とは

就業体験要件	実施期間の半分を超える日数を就業体験に充当
指導要件	職場の社員が学生を指導し、学生にフィードバックを行う
実施期間要件	汎用能力開発型は5日間以上、専門活用型は2週間以上
実施時期要件	卒業・修了前年度以降の長期休暇期間中
情報開示要件	学生情報を活用する旨等を募集要項等に明示

※TYPE①～④は採用活動ではなく、あくまでも学生のキャリア形成支援の取り組みです。学生は採用選考活動開始以降、あらかじめ採用選考のエントリーが必要になります。

※インターンシップ実施に関する体制整備や安全・災害補償の確保、ハラスメント対応や関連法令、受け入れ時の公正性確保など詳細な留意点は「3省合意」をご確認ください。

[3省合意文書]は  
こちらからご確認ください。



# インターンシップ実施に向けて 備えておくべきこと。

## インターンシップ導入の流れ

### STEP1 計画を立てる

#### 1 実施する目的を明確にする

「採用」だけを前提にしたインターンシップは成功しません。あくまでも「学生がインターンシップを通じて何を得られるか」というキャリア教育的視点が重要であり、自社での経験が学生の今後の人生にとって価値あるものになるよう、実施の目的を明確化しておきましょう。また、その目的を社内で共通認識として共有しておくことがとても大切です。

#### ● 目的例 ●

- 業界や自社のことを知ってもらう
- ホームページや SNS だけでは伝えきれない自社の魅力を知らせる
- 地域や教育機関への社会貢献として取り組む
- 若手社員の OJT スキルを上げる
- 業務改革を進めるため、学生の視点から自社の課題を明確にする
- 教育機関との関係を強化し、学生に対する自社 PR を強化する

#### 2 対象となる学生と実施期間を決める

インターンシップの目的やプログラムに合わせて、対象となる学生を決めます。目的が「自社や業界の PR」や「キャリア教育への社会貢献」等の場合、特に学部・学科を限定する必要はありません。ただし、専門性が必要な場合は、専攻や研究テーマなどを具体的に明示して、学生がインターンシップのイメージを描きやすい情報提供を心がけましょう。

#### ● 絞り込み項目と表記例 ●

対象を 限定しない場合	「すべての学生」 「文理不問、全学部全学科」など
学校の種類を指定	「4年制大学のみ」「高等専門学校のみ」など
学年を指定	「3年生」「2年生以上」など
学部や学科を指定	「工学部」「機械工学科」「研究室に在籍」など
資格を指定	「普通自動車免許」 「建築士の資格取得を目指す人」など

実施する時期や期間は、現場の受け入れが可能な時期と、目的に沿ったプログラム内容や必要な日程をすり合わせながら決定します。学生にとってインターンシップは、就職活動に影響されることなく「社会人として働くこと」を体感し、考える機会です。多くの学生が2年生や3年生時に、夏休みや春休みなど、長期休暇中の参加を希望しています。

#### 3 成功体験が得られる計画を立てる

学生の力を存分に発揮させ、自社のメリットに結びつけるには、綿密な準備が不可欠です。学生にどんな役割を担ってもらえるかを設計し、それをサポートする社内体制を十分に検討して計画を立案。プロジェクト設計では「本気で取り組める機

会や仕事」、「お客さまとの接点を持つ」、「成功体験のステップ設定」がポイントになります。

#### ● 確認しよう！計画編 ●

- 目的に沿ったプロジェクト設計ができましたか？
- 目的とプロジェクト内容を社内で共有できていますか？
- 詳細な計画を、受け入れ担当部署と共有できていますか？

### STEP2 募集する

インターンシップ希望の学生を募集するには、おもに4つの方法があります。また、参加希望者が記入する「エントリーシート」などの書類データは、自社ホームページからダウンロードできるよう設定しておきましょう。

#### 1 教育機関が連携している推進団体を活用

「インターンシップ推進協議会」など、地域の教育機関が一体となった推進団体を活用する方法です。「マッチングイベント」などには積極的に参加し、上席者自ら、ビジョンや志、インターンシップの目的などを学生に語りかけましょう。別日に説明会や見学会などを設定し、理解や共感を高めるのも効果的です。

#### 2 直接、教育機関へアプローチする

教育機関のキャリアセンター等に、インターンシップの目的と内容を伝え、募集チラシを掲示してもらいます。その際は、募集意図を簡潔に伝える工夫が重要。また、教育機関側が開催するインターンシップ説明会や出前授業で経営陣が事業やビジョンを語り、学生の関心を高めるなどの工夫も大切です。

#### 3 コーディネート機関を利用する

地元のインターンシップのコーディネート機関には、上記(1)(2)を含め募集企画や集客をサポートしてくれる場合が多いので、積極的に利用しましょう。もし地元になければ、自治体や所属団体にコーディネート機関の設置を働きかけるのも一つ。民間機関の場合、利用料が必要な場合もありますので、事前の確認をおすすめします。

#### 4 WebやSNSを活用する

いまの学生は、生まれた時からデジタル環境に囲まれて育ったデジタルネイティブ世代です。必要な情報はスマホから気軽に入手します。学生が利用する Web や SNS を活用し、接点づくり(情報提供)をするのも近年、有効になっています。

### STEP3 準備する

いよいよ学生を受け入れる体制を整える段階です。学生が使用する社内インフラや提出ツールの準備、受け入れに際して必要な取り決めの確認を行いましょう。

## 事前準備のポイント

### いい準備が いいインターンシップをつくる

#### 1 受け入れ担当と指導担当の役割分担

インターンシップでは、受け入れ担当者(人事・総務部門、若手後継者など)と、指導担当者(学生を直接指導する各部署のOJT担当者)の役割が異なります。前者は、インターンシップのプロジェクトが順調に進むよう全体の進行をサポートする立場。後者は、学生が着実に成功体験を積めるよう工夫しながらプログラムに沿って指導する役割を担っています。受け入れ担当者と指導担当者が同じ場合、実際に現場で業務経験を積む機会が限定されるため学生の満足が得られません。また、1人の担当者がプロジェクトを進め、まわりが進捗状況を把握できないことから、インターンシップが全社的取り組みとして理解されず、社内からのサポートを得にくくなります。

#### 2 相談役(メンター)の重要性

プロジェクトが中長期になる場合は、受け入れ担当者、指導担当者とは別に、直接業務に関係しない部署で相談役(メンター)を決めておくといいでしょう。プログラムを進行する上で、学生には様々な疑問や悩みが生じがちです。その際に、気軽に相談できる存在が社内にいることは大きな支えになります。業務全体を理解し、コミュニケーション能力に長けた、社歴5年以上で20代後半～30代の社員が適任でしょう。

#### 3 報連相などコミュニケーション方法を決める

ビジネスの基本である報連相が円滑にいくよう、学生と指導担当者、受け入れ担当者間のコミュニケーション方法を明確にしておきましょう。朝礼・夕礼、日報・週報、参加するミーティングなどのほか、LINEグループを作って確実に情報を共有するなど、自社に適した方法を設定してください。

#### 4 学生が使用する社内インフラやツールを準備する

短期間のプロジェクトであれば名札や共有の文房具を、中長期のプロジェクトなら机やパソコン、ロッカー、メールアドレス、名札や名刺など、学生が期間中に使うものの準備を整えておきましょう。名刺については、初日に名刺交換などビジネスの基本マナーを教えるよう徹底してください。

#### 5 報酬や交通費の支給ルールを定める

インターンシップはキャリア教育の一環なので、原則として報酬を支払う必要はありませんし、学生も想定はしていません。しかし、プロジェクトが中長期にわたる場合に報酬を支給している企業もあります。交通費に関しても一律支給もしくは規定距離内など、ルールを明確に定めておきましょう。

#### 6 学生の安心安全を守るため、保険に加入しておく

学生に対しても通常雇用と同様、関連法規の順守とリスクマネジメントが必須です。事故やケガ、ミスによるデータ流出や設備や機器の破損などの事案に対して、学生と自社の負担をできる限り軽減するため、学生教育研究災害傷害保険(任意加入)などの保険に加入しましょう。詳細については、学校へお問い合わせください。

#### 7 プロジェクト参加時に提出する書類を準備する

プロジェクト内容を学生が十分に理解した上でインターンシップに参加してもらえるよう、「処遇概要確認書」や「誓約書」等の書類を作成し、記入・提出してもらいましょう。

#### ● 確認しよう！準備編 ●

- 学生の担当業務とは関係ない立場の、相談役(メンター)は決まっていますか？
- コミュニケーション方法(朝礼、日報、ミーティングなど)は決まっていますか？
- 机やパソコン、ロッカー、メールアドレス、名札や名刺などの準備はできていますか？
- 報酬や交通費の支給ルールは決まっていますか？
- 不慮の事故やケガ等のリスクを軽減するため、保険に加入しましたか？
- 「処遇概要確認書」や「誓約書」等、提出が必要な書類の準備はできていますか？



## 導入の流れとポイント

### インターンシップ実施のポイント

## 学生の成功体験は 企業にとっても同じ経験になる

### 1 初日のオリエンテーションが成果を変える

インターンシップが始まる前に、学生と自社の間で、さまざまな事項の確認や情報共有をするために行うのが、オリエンテーションです。オリエンテーションでは、今後の取り組みに関する情報(目的と目標、目標達成までの具体的なステップ、業務スケジュール、社内ルールなど)を共有し、手続き事項の確認、必要事務書類の作成などを行います。

### 2 期間中のフォローポイント

#### 「壁」を与え、乗り越えさせる「仕掛け」作り

困難や「壁」に直面した学生は、解決策を見出せないままにいるうちにモチベーションが下がり、歩みを止めてしまうことがあります。学生はこの「壁」を自ら乗り越える成功体験によって成長します。その際に、学生の現状を把握した上で、適切なフォロー(乗り越えるための仕掛け)によって状況を修正するのが、指導担当者の役割です。

#### 現状に満足させずに、チャレンジを促す

「壁」に直面することもなく、一見スムーズにプログラムを消化している学生は、優秀と言うより「チャレンジしていない」のかもしれない。また、少しの成果に満足してしまう学生は、伸びしろが少ないではありませんか。こうした学生が成長するために、チャレンジを促し、背中を押すのも、指導担当者や相談者(メンター)の務めです。

#### 学生が飛躍的な成長を見せた実例

- プロジェクトの立ち上げから完了までを任せられ、中心メンバーとして活躍できた時
- 「壁」に直面してもあきらめることなく、挑戦を続け、状況を突破できた時
- 新規事業の立ち上げで、最初の商談をまとめ、事業をスタートさせた時
- 与えられた枠を越え、事業がめざす方向性に沿って新たな仕事を提案・実践できた時
- メンバーを率いて、チーム目標を達成できた時

このような機会を「仕掛け」として設け、  
インターンシップの成功率を上げましょう

### 【2025年卒の汎用的能力・専門活用型インターンシップスケジュール例】

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

計画	学生募集・準備	インターンシップ(夏)	インターンシップ(冬)	広報活動(→応募受付)	二次募集
		※プレサイトで インターンシップ募集	※プレサイトで インターンシップ募集		
				※インターンシップを通じて取得した学生情報の利用可能	
				採用選考(→内々定)	内定



### 3 修了報告会と修了面談

インターンシップが修了したら、「修了報告会」と「修了面談」を行いましょう。できれば「修了報告会」は、期間中お世話になった方々にも参加してもらえると、多くの視点からのアドバイスやエールが送られ、学生にとっても自社にとってもインターンシップ導入の意義が深まります。

また、活動を文章化した修了報告書や発表資料は、次に続く学生にとって重要な指標であり、自社にとっても若者の声を知ることができる重要な資料と言えます。

#### ● 修了報告会のポイント編 ●

- 多くの人の前で、学生が自分の経験を振り返り、学びを発表する場と位置付ける
- パワーポイントで発表資料を作成し、規定時間内にプレゼンテーションを完結する力を身に付けさせる
- 挙手による質疑応答だけでなく、参加者全員にアンケートへの回答を依頼し、学生が的確にインターンシップを振り返ることができる材料にする

#### ● 修了面談のポイント ●

- 自社から学生に向けて、今回のインターンシップが社内どんな変化をもたらしたか、きちんとフィードバックする
- 学生の変化や成長、また今後の課題について伝える
- 今回の経験を踏まえて、学生が今後どのようなチャレンジをしたいのか尋ね、一緒に期限を決めて新たな目標設定を行う

※内閣官房：「就職・採用活動日程ルールの見直しの概要」を基に作成

## インターンシップ のメリット

# 学生を理解するための視点が 業務革新や新たな社風醸成に役立つ

インターンシップ導入企業からは、次のようなさまざまなメリットが報告されています。

### 指導役の社員が 成長しました

学生を指導することで自身の仕事の進め方や仕事観を振り返った先輩社員が、インターンシップをきっかけにめざましい成長を見せています。

### 採用内定率が 向上しました

採用面ではインターンシップ参加学生からの応募が増え、内定率も向上してミスマッチが回避できているようです。

### 自社の魅力を 再確認できます

受け入れ準備のプロセスで自社の魅力や存在意義を再確認した先輩社員のモチベーションも高まっています。

### 新鮮な視点に 刺激を受けます

学生の新鮮な視点にハッとさせられる場面が多く、潜在的な課題に気づいたというケースも少なくありません。

さらに、「キャリア教育の支援企業として企業イメージがアップした」、「大学との関係性が強くなり学生からの認知度も上がった」、「より優秀な学生の応募が増えた」、「受け入れ準備を通じて部署間の連携がスムーズになり社内の風通しが良くなった」など、小さいけれど、今後の社風醸成に大いに役立つメリットが報告されています。デメリットとして、インターンシップの実施目的が明確でないと担当者の業務負担が増す恐れがありますが、今回の改正で、こうした点を事前に回避できるようになりました。

## ■ インターンシップ導入企業 担当者の声

実際の職業体験など、体験型プログラムを実施した企業では、インターンシップがもたらすメリットが着実に得られているようです。

### 技術系A社



3日間の日程で職業体験を軸にインターンシップを実施し、実際の業務を手伝ってもらう内容のため、参加学生にはアルバイトとして給与(時給)を支給しました。事前に職業体験や有給である旨を募集要項に明示していたので、専門学部生から複数の応募があり、充実したインターンシップが実施できました。学生の反応は大変良く、実際の業務に携わることで知的好奇心が刺激され、終始積極的でした。プログラム内容や有給である点には驚きとともに大変感謝され、独自のプログラムで実施した手ごたえを感じました。社内の反響としては、プログラム自体がOJTにつながる内容だったので、新卒者の受け入れに関して現場に良いイメージができたようです。

### 広告系B社



従来は体験型1DAYプログラムでしたが、より学生の感覚を理解するため、今回は2日間のプログラムで実施しました。2日目のフィールドワークでは学生の視点や感性を存分に発揮してもらい、得た内容を既存社員にフィードバック。また、それぞれの視点でディスカッションすることで、既存社員は自分たちのフィールドに関する新鮮な気づきを、学生は業界や仕事へのより深い理解が得られました。準備に際して、事前に事業や仕事について再確認し、明快な説明の工夫などを含め自社を客観的に見つめ直せました。学生からは「会社の長所も短所も包み隠さず説明してもらい、多くのインターンシップの中で最も好印象でした」と嬉しい声が返ってきました。

### 物流系C社



4日間にわたり、職業体験と中核施設の見学を融合させたプログラムを作成しました。すべての産業を支える物流業の市場性や存在価値を大局でとらえ、その中で体験する一つひとつの業務がどんな役割を担っているのか。大局とミニマム双方の視点から物流の仕事を理解してもらう内容です。参加した学生は全日程とも積極的に取り組んでいました。彼らのまじめな参加姿勢に、インターンシップを受け入れて本当に良かったと感じています。今回の経験に事務局からのアドバイスを加え、より充実した内容のインターンシップを今後も実施したいです。若い世代の思考や感性に触れて得た学びを、人材育成や業務改善、環境整備などさまざまな革新につなげたいと思っています。



## 会社概要

1991年(平成3年)に公共土木事業の測量設計業を創業し、今日まで建設コンサルタントとして、地域の社会資本整備に携わってきました。「暮らしの安全・安心」、「地球環境の保全」、「持続可能な社会の創生」、「災害に強い国づくり」に貢献していくことを社会

使命と考えており、発想・想像力及び経験・知恵・知識を活かし、持続可能な豊かな社会インフラの創出を目指しています。

## 若手人材の不足を逆手に取る。

## 業界に若手の力を呼び込む課題解決型有給インターンシップ。

## インターンシップ概要

## 目的

初めてのインターンシップ実施は地方の企業に対して学生の応募がないことが懸念されるため、自社の魅力の周知により、採用競合において頭一つ出せるインターンシッププログラムの作成を目的とする。

## 期間

10日間(8月21日～9月1日)

## 1日目

- オリエンテーション・会社概要の説明
- ビジネスマナーのレクチャー

## 2日目

- 業務選定前の現場視察

## 3日目

- 担当者と一緒に取組業務の選定

## 4日目

- 取組業務の決定、改善案の検討

## 5日目

- 改善案の検討、取組

## 6日目

- 改善案の検討、取組

## 7日目

- 改善案の検討、取組

## 8日目

- 改善案の検討、取組

## 9日目

- 企画書作成、担当者との最終確認

## 10日目

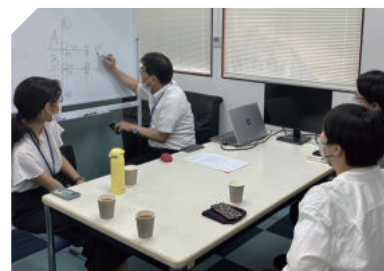
- 発表準備、発表

## 工夫ポイント

- 課題解決型インターンシップとして日頃の業務改善を学生に考えてもらうプログラムを作成した
- 業務改善の内容も特定の学部で学んだ専門知識がないと出来ないものではなく、日頃学生が慣れ親しんでいるデジタル知識や考え方を活かしたものにした
- 業務改善内容の洗い出しは学生に任せるのではなく、事前に数案準備しておき、学生の取組状況に応じてアドバイスできるようにした

## 費用負担

- 霧島市までの交通費のみ自己負担  
(有給インターンシップとして実施、職場までの送迎、宿泊費用も会社負担)



## 今後の展望

参加した学生には電話連絡などアナログになっていたスケジュール共有や学生目線での採用関連ポスター・チラシの改善に取り組んでももらいました。3名の学生がチームになって取り組み、スケジュール共有のデジタル化や新しいポスターを作ることができました(ポスターは近隣の大学へ早速持っていきました)。準備や運営面は大変な部分もありましたが学生との接点も持て、やって良かったと思います。



総務営業部  
馬比尾 孝一



学生集客のために活用した方法

Web広告

【ターゲット】鹿児島県在住の大学生  
 【配信期間】2023年7月  
 【使用媒体】Instagram(本事業事務局が実施)

その他

鹿児島大学課題解決型インターンシップへの参画  
 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、業界における若手人材の不足を逆手に取って、高い技術力を持ちながらもアナログな業務手法を活用している現状を改善する課題解決型インターンシップを「アナログおじさんをアップデート

トせよ!」というタイトルで表現。メンターも含め社内をコミカルに説明しつつ専門業界のインターンシップに参加するハードルを低くしています。

このスクリーンショットは、インターンシップの募集ページです。タイトルは「課題解決型インターンシップ10DAYS アナログおじさんをアップデートせよ!」です。期間は8月21日～9月1日、文系職をフル活用です。募集内容は「アナログおじさんをアップデートせよ!」業務改善をプレゼンする課題解決型有給インターンシップです。主催は株式会社エンジニアプランニング(鹿児島県南工務水産部 産業界人材確保・移住促進課採用係)です。応募方法は「この募集は終了しました【鹿児島】文系職をフル活用して、アナログおじさんをアップデートせよ!業務改善をプレゼンする課題解決型有給インターンシップ。」と表示されています。また、「フレッシュな学生さんにごそ、力を貸してほしい!【切実です】」というメッセージも含まれています。

このスクリーンショットは、インターンシップの概要ページです。タイトルは「【インターンシップ概要 全学年対象】」です。場所は鹿児島県鹿児島市、日時は8月21日～9月1日(交通費、昼食代、宿泊費は会社負担)、主催は株式会社エンジニアプランニングです。内容は「固定化している業務のあれこれを体験し、Z世代ならではの柔軟な発想で業務を省力化する方法を考え経営陣へプレゼン。ドローンを使った測量なども体験できるかもしれません。(詳細記事下部)」とあります。参加メリットとして「建設・土木業界のリアルを体験できる」「実践的な企画書づくりからプレゼンまでを体験できる」「プロフェッショナルの仕事を手で見てもらうことができる」「おじさんたちに可愛がってもらえる」とあります。お申し込みはコチラからと案内されています。

このスクリーンショットは、ミッション1のページです。タイトルは「<ミッション1>おじさんに若者文化をレクチャーせよ!」です。写真には馬北亮さん(年齢非公表)が写っています。馬北さんは「建設部門」の資格を保有するスペシャリストで、アナログなおじさんです。マコベさんは業界最高位の資格である技術士(建設部門)を保有する、建設のプロフェッショナル中のプロ。ドローンや3Dスキャン用いた測量など、技術面に関しては知識を更新し続けていますが、若者の気持ちとなることが難しく、採用シーンで若手に何をアピールすればいいのかわかりません。そこで、まず学生さんにはこのマコベさんと交流をしていただきたいと考えています。世間話からスタートして、最近の若者の考え方や文化をインプットしてください。マコベさんは今回のインターンシップで、同社での業務を一通り案内するメンターの役割も担っています。若者のフィルターを通して、インターンシップで感じた業界や会社の魅力をマコベさんにたくさん教えていただきたいと考えています。「幼馴染な指導手法まで一緒に考えてくれたら嬉しいです!学生さんとは親子ほど話が通じるから、気軽に話していただきたいです。と思います。美味しいお店や最新の観光スポットなどの紹介など、質問もたくさんしましょうね!」と、平道な状態でインターンシップ生を心待ちにしています。ちなみに、このおぢやめマコベさん。実は鹿児島県内支店の支店長。他にも、上級土木技術者、RCOM、農業土木技術管理士・1級土木施工管理技士・測量士、道路橋検士・河川橋検士・VEリーダーとたくさん資格を持っており、さらには筋トレを兼ねて上級土木技術者、RCOM、ITパスポートを猛勉強中という、レベチなおじさんです。※技術士とは、21の専門分野にわたる技術系トップクラスの国家資格。弁護士、弁理士、医師、公認会計士と並ぶ5大国家資格の一つ。中でも建設部門は超難関資格と言われており、その合格率は10%前後。知名度こそ高くないかもしれませんが、豊富な専門知識と高い技術力や経験が必要とされており、その在籍人数が企業の技術力を知る指標ともなっています。結果的に12名のエンジニアプランニングですが、現在4名の技術士が所属しており、地方自治体などから厚い信頼を寄せられています。技術士:総合技術管理部門(建設)、技術士:建設部門(河川/河川、砂防及び海岸/海洋/土質及び基礎/建設環境)、技術士:農業部門(農業土木)、技術士:上下水道部門(下水道)

参加学生・事務局の声

本事業を通して応募のあった2名の学生を含め、3名の学生が参加。10日間のインターンシップを通して、学生向けの企業パンフレット、ポスターの改善やデジタルツールを活用した社員のスケジュール共有の

仕組み作りを行ってくれました。参加した学生からは、社員数が少人数ならではの濃密な時間が良く、一緒に働く人が身近に感じられることも自身の企業選びのポイントに加わったと話してくれました。

## 会社概要

インターネット販売における管理の手間を減らし、コストも下げること、全ての「つくり手」が本来の業務に集中しながら、長期的にインターネットでの販路拡大に取り組めるようにします。「ローカルビジネスの明るい未来を創る」という企業理念の

基、鹿児島県のつくり手と全国の消費者の「繋がり」を生み出し、交流人口・関係人口を増やしなが、地域経済の活性化を促進。地域への愛着や誇りを取り戻すことで10年後も誇れる地域社会の創造を目指します。

鹿児島の地方創生に少しでも興味を持ってほしい。

ローカルビジネスを体験する社長密着インターンシップ。

## インターンシップ概要

**目的** 学生との接点形成を最大の目的としつつ、今回が初めてのインターンシップ実施であるため、プログラム作成や実施ノウハウ蓄積を目的とする。

**期間** 商品企画編：2日間（10月28日～29日）  
事業戦略編：2日間（希望者がいた場合実施）  
※事業戦略編は今年度希望者なし

**1日目** ●事業戦略・事業概要のガイダンス  
●既存の商品企画に関するディスカッション  
●新規顧客・新商品のためのキャンペーンを企画

**2日目** ●生産者・商品を知るために  
南大隅町で開催されたイベントを見学  
●2日間のフィードバック

**3日目** ●事業戦略を基にした取り組み（かごしまぐるり評議会）について、ワークシートを活用して考える  
※かごしまぐるり評議会とは...  
産直通販サイト「かごしまぐるり」をより多くの方に知ってもらい、より良いコンテンツにするために何ができるのかを議論し、運営方針などを決定する議会。設置について1から考えているところであり、このインターンシップを通して評議会の在り方など骨子を固めたい

**4日目** ●新商品について3日目の内容を基にディスカッション  
●新商品の試作品や収穫体験をした農作物などをレターを添えて自分の大切な人に発送

## 工夫ポイント

- 机上での商品企画を考えるワークと実際に商品を売っている場を見学することで、座学と現場の違いを体感してもらえる内容にした
- メンターとなる社長に密着することで、社長が企業や鹿児島の良いものについてより多く話せるようにした
- 今回は応募がなかったが、事業戦略編のインターンシップを通して学生と継続的に接点を持つ仕組みを作る準備をした

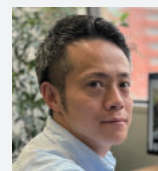
## 費用負担

- インターンシップ期間中の交通費、食費



## 今後の展望

弊社として初めてのインターンシップとなりましたが、参加する学生の方々に楽しんでもらえるようなプログラムにすることを念頭に準備を進めました。一方的にこちらから話をするだけでなく、学生の方にも都度意見を求めて自身で思考することを大切にしました。実施してみて学生の熱量、フレッシュさに触れることができて大変刺激になりました。今後も積極的に学生の方と交流していきたいです。



代表取締役  
大菌 順士

## 学生集客のために活用した方法

**ウェブサイト** リクナビ2025ウェブサイトへの掲載(本事業費を活用)

**Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生  
[配信期間] 2023年7月～8月末、9月末～10月末  
[使用媒体] Google検索広告、Instagram、googleファインド広告(本事業事務局が実施)

**その他** インターンシップガイドへの掲載(本事業費を活用) / 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、インターンシップに参加する学生のメンターとなる社長について「熱い思いが大爆発しそうなポジティブ社長」として詳しく紹介していま

す。そしてチャレンジする精神や好奇心が強い学生に響く内容にしています。

**話題のスタートアップ企業へ**  
商品企画と事業戦略を学ぶ2日間

**新しい地域貢献のカタチとは?**  
社長密着型インターンシップ

農作物支給 主催:鹿児島県 全学年対象

**新卒向け**

鹿児島県、インターンシップの魅力を伝える

■こちらの募集は終了しました【鹿児島】TVでも紹介された鹿児島県の農産物に特化したECサイトを運営する社長に密着する4日間。

主 株式会社オービジョン【鹿児島県農工労働水産部 産産人材確保・移住促進課 課長補佐 後藤 謙】

「鹿児島県の農産物をもっとたくさんの人に知ってもらいたい!もって農家の人にも誇りを持って!もって鹿児島の農産物の地位を向上させたい!もって鹿児島の農産物を通して人々を笑顔にしたい。もって、もって・・・」

と、ちょっと暑苦しいくらい熱い思いを持った社長が率いる、わずか6人の小さな会社があります。それが、鹿児島県の農産物だけに特化したECサイト「かごしまぐるり」を運営する株式会社オービジョンです。取り組みをテレビで紹介されたり、JR九州とコラボしたイベントを運営したりと、今注目を集めているスタートアップ企業ですから、ご存じの学生もいるかもしれません。ですが、前述した通り熱い思いを胸に秘める社長は、もっとも現状に満足していません。もって鹿児島県の農産物のために、できることがあると信じています。

今回のインターンシップでは、社長と共に実際に農家さんの元へ足を運び、農産物の魅力や苦労を知った上で、商品企画・販売企画などを立案していただきます。

期間中は社長自身がメンターを務めるというはりきり具合、農産物について、起業について、なんでも質問を持って質問を投げかけてくれば、120%全力でお返しする約束します。

**参加メリット**

- 話題のスタートアップ企業のインターンシップ
- 社長密着で貴重な話が聞ける
- 新商品の企画なども体験できる
- 就業体験・現物支給あり!!

### 【インターンシップ概要 全学年対象】

- 場所:鹿児島県鹿児島市
- 日時:商品企画編:10/28・29、事業戦略編:相談の上決定(2日間)
- 主催:株式会社オービジョン
- 内容:就業体験や社長密着などを通して、鹿児島県の農業のリアルも知ってもらいます。その中で、新規顧客・新商品のためのキャンペーン企画やワークシートを活用した事業戦略の検討、戦略に基づいた取り組みについて考えます。参加特典として、農産物のプレゼント付きです。

お申し込みはコチラから

**大園社長(40)**  
趣味:アウトドア  
地元のお祭りビール飲み3連朝  
サッカーゲームで県大会優勝

### 熱い思いが大爆発しそうな、ポジティブ社長を紹介しします。

「理想を100とするならば、現状は10!ポジティブな意味で!」と、にっやり笑う社長の大園さんは、独立起業をするまで鹿児島市内にある軽食食品の通信販売を行う会社で企画や広報・マーケティング・新商品開発などに従事していました。ですが「一度きりの人生、思いっきりやりきりたい」という思いが年々強くなり、3歳で独立を決心。実家が農業だったこともあり、「鹿児島県の良いものをもっと世の中に発信したい!いや、せねば!」という使命感から、かごしまぐるりを立ち上げることにしました。

起業からの日々=徘徊の日々。毎日、毎日、農家さんの元へ足を運び、社長が「よい」と感じたものだけを、「かごしまぐるり」で取り扱わせていただけないかとお願いしてまわっています。

「スタートアップの社長と言うと、スタイリッシュな感じをイメージするでしょうか?・・・期待を裏切ってごめんね。うちのECサイトはまだ農産物を売るだけではなくて、農家さんの思いやエピソードも込みでユーザーに届けたという思いがある。だから、自分の目で目でしっかりと確認しておきたいんです。」と、日頃行っていた浅黒い顔をキラキラと引き締めて話ってくれました。



鹿児島いところも体験して、初めてわかることがたくさんあります!

### インターンシップの目的を、社長が少しまじめに語ります。

もって、もって、生産者の思いを広く知ってもらうためにはどうしたらよいのか?

もって、もって、たくさんの鹿児島の農産物を届けるために何ができるだろうか?

もって、もって、農家さんに届けを運べる仕組みはないだろうか?

もって、もって、フードロスなどをなくするための取り組みはできないだろうか?

農家さんと一緒に新しい商品を作りたい!まだ見ぬ企業とコラボしてイベントを開催したい!まだ紹介していない新しい作物を世間へ紹介したい!まだまだ「かごしまぐるり」では、やらなくてはならないこと、目指していることがたくさんあります。ですが、鹿児島県の農業を盛り上げるという命題を持つ一方で、私たちは企業ですから、きちんと収益を残す方法も考えねばなりません。

そのため近い将来、「生産者のおいしさ、思いをつなぐ」というコンセプトは変えずに、新たな手法を模索しなくてはならない時期がやってくるはず。いずれ訪れるXデーに備えて、現状と課題、これからの戦略について今のうちに整理をする必要に迫られています。そして、もしよければ、柔軟な発想力を持つ学生さんにもこの取り組みにぜひ参加してほしいと考えています。

このインターンシップを通して、ローカルビジネスを体験し、鹿児島県の地方創生に少しでも興味を持ってくれる学生さんが増えることを願っています。



期間中は、私たちもしっかりサポートします!

生産者のおいしいつなぎ、ローカルビジネスの明るい未来を創ります。

## 参加学生・事務局の声

県内の大学生と県外(福岡県)の学生2名が参加しました。参加した学生からは、「大企業志望だったが熱量のある代表が身近にいるスタートアップ企業もいいなと感じました」「鹿児島を知り尽くしていた

つもりだったが一緒に参加した学生から改めて鹿児島の良さを聞くと嬉しい気持ちになった」といった感想がありました。

## 会社概要

1975年、食品流通を営む青果卸業の会社として『かねやま商店』を設立。『猫の手貸します。』を合言葉に、新鮮で安心・安全な『農産物』をお届けします。量販店などの小売店舗、宅配事業などの内食、量販店内や惣菜専門店などの中食、レストランなどの外食

関係など幅広いお客様からのニーズを満たすよう努力を重ね、原料野菜の納品はもちろん、自社ブランド商品を作るための産地開発/食のコーディネーターとして安心・安全なカット野菜、惣菜用のキット、加工野菜(水煮や味付け)、冷凍野菜などの業務提案もしております。

## 総合商社ならではの幅広い職種や仕事を体験できる、 毎日が新鮮なジョブローテーション型インターンシップ。

## インターンシップ概要

## 目的

昨年度初めてインターンシップを実施した際の反省を活かし「昔から鹿児島の野菜を取り扱っている数少ない企業」である点や「野菜の皮むきなどお客様からの細かい要望に応えられる」という強みが伝わる内容にしたい。

## 期間

5日間(2024年2月15日、16日、17日、22日、23日)

## 1日目

●「鹿児島の青果マーケットとそのかげの立役者であるかねやまを知る」  
鹿児島青果市場やその中に軒を連ねる果物屋・特殊野菜の店舗を見学

## 2日目

●「かねやまが担うライフラインを知る」  
鹿児島青果市場での作業見学・体験

## 3日目

●「かねやま事業の多様性を知る」  
コンビニや飲食店などに卸すカップサラダ・袋サラダの製造・加工の猫の手サポートを自社工場で体験

## 4日目

●「かねやまを支えるバックオフィスを知る」  
受発注センターでの書類整理、バックオフィス業務、猫の手サポートに取り組む

## 4日目

●「かねやまの花形、“競り(せり)の仕事”を知る」  
青果市場での実際の「競り」を先輩社員に同行し、青果市場ならではの活気と競りの熱気を実体験

## 工夫ポイント

- ジョブローテーション制にすることで、色々な職種を経験して、好きな職種を体感して気付くことができるプログラムを作成した
- ジョブローテーションの際は部署ごとに先輩が日替わりでサポートすることで、多くの社員を通して会社を知ってもらう工夫をした
- 朝早く就業するという体験をしないと分からない良さを知ってもらうため、15時に終了するという特色を出した
- 野菜の総合商社ならではの報酬(果物を現物支給)をプレゼントすることにした

## 費用負担

- 費用負担は特になし



## 今後の展望

かねやまでは、農家さんが日頃、心を込めて作る野菜を、スーパー、コンビニ、病院、学校、ホテル、レストラン等に納品しています。掲載をご覧の学生さんがわかりやすく、簡単に「農家から食卓へ」をインターンシップで学んでいただける内容となっています。2050年に迫る食糧危機に備え、ピンチをチャンスに変える企業でありたいと願うそのミッションを共に歩んで行くチームを創りたいと思います。



営業商品部  
部長  
曾山 忠司

学生集客のために活用した方法

- ウェブサイト** リクナビ2025ウェブサイト(夏開催分)(本事業費を活用)
- Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生 [配信期間] 2023年12月~2024年1月中旬 [使用媒体] googleファインド広告(本事業事務局が実施)
- その他** インターンシップガイドへの掲載(2024年2月開催分)(本事業費を活用) 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、どのような会社で具体的に何をするのかといった不安感を払拭するため、1日ごとに変わる業務内容に沿った写真を掲載しつつ詳しい内容を記載しています。また、最後には業界内での知名

度と実績、『猫の手貸します。』の合言葉の意味、やりがいなども記載しどのような会社なのかイメージしてもらえようとしています。

**野菜総合商社まるわかりインターン 2月**

日程: 2月15日(水)~17日(金) 22日(水)~23日(金)

会場: 鹿児島市東園町

対象: 専門・短大・大学の学生 (全学級学科/支障不問)

**新鮮先行!**

■好きな職種が見つかる ■【鹿児島】 商社も多種多様! 「野菜総合商社のジョブローテーションインターンシップ」★ちよっと早めの15時終了がうれしい! ★報酬あり(新鮮な果物を現物支給!)

主: 有限会社かねやま 【鹿児島県西臼杵郡水産部 産産人材確保・移住促進課 雇: 期間確保】

**仕入れ・製造・加工・物流・販売、バックオフィス業務まで**

**《野菜総合商社まるわかり就業体験!》**

皆さんをお迎えする私たち「かねやま」は、昭和50年の会社設立(もうすぐ50周年です!)から長きにわたって農産物の流通を担っている「総合商社」です。鹿児島県産の野菜を中心に、生鮮青果物全般を取り扱い、鹿児島県下および全国に広がるお客様(量販店・小売店・コンビニ・惣菜店・レストラン・飲食店・宅配業者・給食センターなど)に新鮮・安心・安全な農産物をお届けしています。

今回実施するインターンシップでは、この総合商社ならではの幅広い職種や仕事を体験していただく充実したプログラムを用意しています。日替わりの現場、日替わりの職種体験、日替わりのプログラム、日替わりの先輩担当...毎日新鮮なジョブローテーション型インターンシップは、学びと気づきと発見の連続! 青果市場ならではの活気と賑わいの興奮も味わえます!

-----《参加メリット》-----

- 食を守り・豊かにする仕事を体験できる
- 色んな職種を経験して、自身の職務マッチ度を体感できる
- 日替わり担当の先輩から社会人としての所作を学べる
- 15時にはプログラム終了
- 報酬あり(果物を現物支給)

お申し込みはコチラから

**◆インターンシップ概要◆**

【開催場所】  
有限会社かねやま  
(鹿児島県鹿児島市東園町12-12)

【開催日程】  
2月15日(水)~17日(金)、22日(水)~23日(金)  
7:00~15:00(土曜日は:00~16:00)  
※5日間の日程で実施します。

【参加希望人数】  
4名

【主催企業】  
有限会社かねやま  
お客様サポートでお役に立つ『猫の手貸します。』を合言葉に、安心・安全な農産物をお届けする生鮮青果物の総合商社です。自社農場生産および契約農家さんからの農産物の仕入れや商品開発を担う「産地開発事業部」。お客様からのオーダーに応じた原料野菜のカットやピッキングなどの製造・加工業務を自社工場で行う「製造事業部」。産地や市場での農産物の仕入れ・販売、お客様への配達を行う「卸事業部」。3つの事業部体制で、鹿児島県下および全国に新鮮な生鮮青果物をお届けしています。

【プログラム内容】  
※ジョブローテーション型インターンシップのため、担当する先輩社員が日替わりで変わります。1日の終了後に「その先輩を頼りにたええと何か?」を、先輩への感謝の言葉と共に伝えてみてください。

**■開催DAY-1■開催**  
**★鹿児島市の青果マーケットとそのかけの立役者であるかねやまを知る★**

鹿児島県青果市場やその中に軒を連ねる果物屋・特殊野菜の店舗を見学します。専門・短大・大学生版の「社会科見学」です。併せて、かねやまの会社概要・事業概要なども説明します。

**開催DAY-2■開催**  
**★かねやまが担うライフラインを知る★**

当社は、沖縄向けの野菜(20種程度・10トン近くの野菜)を鹿児島県から20フィートのコンテナに積載して毎日送っています。これが止まると沖縄の食卓に十分な野菜が届かなくなってしまうので、常に使命感と責任感を持って仕事に取り組みんでいます。このコンテナへの野菜の積載の猫の手サポートに取り組みしてもらいます。鹿児島県青果市場での作業になりますが、フォークリフトが販売とさびきびと行き交う様子など、よくテレビで見る豊洲市場のような現場の活況を実際に見ることが出来ます。(8~11時の3時間で実施予定)

参加学生・事務局の声

夏・秋に日程を変更しながら2度募集し、1名申込はあったものの学生の正式応募には繋がりませんでした。夏は季節的に畑の収穫作業が少なく、9月は繁忙期に入ってしまう実施のタイミングが難しい部分

がありました。現在2024年2月に実施日程を変更し、5日間のインターンシップを募集したところ、1名の学生の参加が決まり、実施に向け準備を進めていただいています。

## 会社概要

地域で暮らす児童から高齢者までの障がい・介護の福祉サービス事業や、こども食堂・学習塾等の地域支援自主事業を展開しています。2001年に鹿児島市南部の地域に障がい者支援の為に施設をつくらうという草の根運動から始まり、現在では県内に8つの施設

を運営。2023年10月にオープンしたJR谷山駅に隣接した未来型地域交流センター『La Plus(ラプラス)』を運営しています。

## 福祉と街づくりの新しいスタンダードを知り体験することでファンになってもらえたら。

## インターンシップ概要

## 目的

2023年10月に完成した未来型地域交流センター『La Plus(ラプラス)』を活用し、福祉と街づくりが一体化したコミュニティ作りを体験してもらい自社のファンを増やしたい。

## 期間

4日間(2024年2月19日~22日)

## 1日目

- 会社の全体像を知る、インターンシップの目的の共有、自己開示(学生同士の自己紹介)
- ラプラスの施設コンセプト、パンの商品コンセプトなどを提示

## 2日目

- 当社の存在意義(起点)を確認した上で顧客設定
  - ※ご利用者：障がい者、一般顧客、職員
- 顧客価値の定義①：顧客ペルソナの設定
- 顧客価値の定義②：①をもとにディスカッション
- 就労支援施設での職場体験

## 3日目

- 商品企画(味、価格、空間価値、支援という価値)
  - ※ペルソナだけが購買するという前提で議論
- 商品メッセージ(キャッチフレーズ)の言語化
- プレゼン・フィードバック

## 4日目

- 企画した商品の試食会、フィードバック

## 工夫ポイント

- インターンシップを通して福祉に関するイメージを変えて欲しいため、福祉色を押さえ、商品企画を中心としたインターンシップ内容にした
- インターンシップ会場に最近オープンした施設を活用した
- コンセプト設計から商品企画のイロハを学べるようにする
- 開発した商品を実際に試食してフィードバックできるようにした

## 費用負担

- 費用負担は特になし



## 今後の展望

今回インターンシップを実施するにあたり、学生さんがどんなことに興味があるのか、ゴール(目標)をどこに持っていくのかを決めることがとても大変でした。

法人内では、プロジェクトの実施を新しくできた「よかまち」の職員に伝えると、前向きに一体感をもって取り組んでくれました。たくさんの学生さんに一緒に谷山を盛り上げていただきたいです！



管理課  
恐田 麻衣子

## 学生集客のために活用した方法

- プレサイト** リクナビ2025プレサイトへの掲載（本事業費を活用）
- Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生  
[配信期間] 2023年12月～1月中旬 [使用媒体] googleファインド広告（本事業事務局が実施）
- その他** インターンシップガイドへの掲載（本事業費を活用）  
「かごJob」イベントページへの掲載（県が実施）

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、オープンした14階建ての複合施設「La Plus」について写真付きで紹介し、その後「La Plus」を舞台に行う商品企画体験の内容を詳細に説明し、実際にどのようなインターシップを実施するのかイメージしてもらえるようにしています。

また「どうして社会福祉法人が、地域の交流の場となる新たなランドマークの経営に乗り出したのか」といった問いかけを交えて学生に仮説を立てて貰えるような工夫をしました。

**谷山の一角を、地中海に。**

**4 DAYS Internship**

～社会福祉の世界標準を変える、積み～

**【鹿児島】 インターンシッププログラム実施中**

【鹿児島】 昨年好評を博したインターンシップ第二弾★10月JR谷山駅すぐ横に複合施設ラプラスが誕生！今年は併設されるバル・カフェで販売されるパンの商品企画を体験できるインターンシップ

主 社会福祉法人慶生会 | 鹿児島県労働水産部 産業人材確保・移住促進課  
管 雇用促進係 |

**谷山の一角を地中海に。**

舞台は2023年10月にOPENした未来型地域交流センター『La Plus(ラプラス)』。JR谷山駅に隣接し、健康温泉施設、ブックラウンジ、室内型子供の遊び場、健康トレーニングジム・室内テニス・フットサルコート、スカッシュコート、セレクトショップ、クラフトビール＆パン＆ピザもつつまみを製造・提供するビアバル、ホール、ギャラリー、障害・児童・高齢者向けの福祉事業施設等を併設する**地上14階建ての複合施設**です。

昨年実施した新規事業（La Plus）の事業戦略立案インターンシップでは、より実践的なプログラムを導入し、学生さんの提案したコンセプトが一部採用されるなど、内外から好評を博しました。そこで**今年も、昨年のインターンシップの内容を一部踏襲し、施設内にオープンするカフェバルにて販売される新商品の企画・マーケティングのプログラム**を実施します。

どうして社会福祉法人が、地域の交流の場となる新たなランドマークの経営に乗り出したのか。また、La Plusの事業戦略はどのようなものだろうか。そして、そこで提供される商品はどのようなモノであるべきだろうか。

加えて立地や、競合、販売ターゲットなど、ありとあらゆる情報を元に**パンの新商品をコンセプトから、キャッチコピーまで考える超実践型のインターンシップ**です。カフェバルがオープン後に企画した商品の試食会も予定しています。

**【インターンシップ概要 全学年対象】**

【場所】  
LaPlus（ラプラス）／鹿児島県鹿児島市谷山

【日時】  
2024年2月19日（月）～22日（木）

【主催】  
Paso Group（社会福祉法人 慶生会）

【インターンシップ内容】  
地中海の明るい日差しと、地中海の種やかな風を感じる、新ランドマークにてオープン予定のクラフトビール＆パン＆ピザを製造・提供するカフェバルで販売されるパンの企画全般を行います。

※社会福祉法人慶生会は、地域で暮らしやすい環境から高齢者までの障害・介護の福祉サービス事業や、こども食堂・学習塾等の地域支援自主事業を展開しています。2001年に鹿児島市南部の地域に障害者支援のための施設をつくらうという草の根運動から始まり、現在では県内に8つの施設を運営。今回オープンする、LaPlusは9つ目の施設となります。

※LaPlusは、レストランほか、セレクトショップ、健康型スポーツジム、室内運動広場（テニス、フットサル、スカッシュ）、温泉施設、ブックラウンジ、クリエイターギャラリー、子供の遊び場（プレイランドや仮装子屋）、多目的ホール、カルチャールーム、大中小研究室、屋上BBQ、職員用サロン、障害・児童・高齢者向けの福祉事業施設といった年齢・性別を問わず、様々な人が集うことができる複合施設です。その特徴は、社会福祉法人が経営していること、**事業運営は経労継続支援B型で行い、障がいのある方が自分のペースで働く場を提供しています。**また、併設している温泉施設では、福祉遊遊館を導入し、障がいのある方も家族と入浴を楽しむことができるなど、いずれの店舗・施設も完全バリアフリーな建物となっています。**谷山駅周辺で複合施設を社会福祉法人が経営するのは、おそらく初。今回のこの取り組みが、福祉のスタンダードを大きく変えることを期待しています。**

**インターンシップ詳細**

**[DAY 1]**  
■慶生会の全体像を知る、インターンシップの目的共有、自己紹介（学生同士の自己紹介）  
ラプラス・パンの施設コンセプト・商品コンセプトなどを提示  
■ラプラスのパンの目標計画

**[DAY 2]** ■ラプラスのバーパス、顧客価値  
■慶生会の存在意義（起点）を確認した上で顧客を誰とするかを設定する（ご利用者層が、一般顧客、職員）  
■顧客価値の定義① 顧客ペルソナの設定  
■顧客価値の定義② ①をもとにディスカッション  
■経労支援施設での職場体験

**[DAY 3]** ■商品企画  
■商品企画（味なのか、価格なのか、ラプラスという空間価値か、支援という価値か）  
■100名中1名に刺さる（ペルソナだけが購買するという前提で議論）  
■商品メッセージ（キャッチフレーズ）の言語化  
■プレゼン・フィードバック

**[DAY 4]**  
■企画した商品の試食会、フィードバック

## 参加学生・事務局の声

2023年10月に未来型地域交流センター『La Plus(ラプラス)』がオープンするなど非常にご多忙なか、インターンシッププログラムの作成を進めていただきました。2024年2月に実施日程を変更し、4日間

のプログラムで学生を募集したところ、商品企画に興味を持った4人の学生から申込があり、現在学生と連絡を取りながら準備を進めていただいています。

## 会社概要

シナプスは南九州初のインターネットサービスプロバイダです。1995年の誕生からこれまで、鹿児島の皆様に安心してご利用いただけるインターネット環境を提供してきました。これまで培ってきた、インターネットをベースとしたICTの技術力とお客さまサポー

ト力、そして県内随一のネットワークインフラを強みとして、鹿児島の毎日をもっと多くの笑顔で満たすために、挑戦を続けています。

## このインターンシップで新しい扉を開いて欲しい！

## 超実践型ジョブローテーションインターンシップで世界と鹿児島を繋ぐ。

## インターンシップ概要

**目的** インターシップの実施内容や必要なリソースなどが見通せない状態を解決したい。

**期間** 5日間(9月11日～15日)

- 1日目** ●チャレンジシートに基づいて実施  
【開発課、サポートセンター課】  
チャレンジ内容(業務内容の説明を聞いたり実際にやってみる中で質問する・意見を言う・提案する)
- 2日目** ●チャレンジシートに基づいて実施【企画課、営業課】  
チャレンジ内容(自己紹介をする、業務内容の説明を聞いたり実際にやってみる中で質問する・意見を言う)
- 3日目** ●シンガポール・香港・アムステルダム・アメリカと直接つながる通信回線の開設作業1日目【ネットワーク課】  
研修内容(インターネットの仕組み) 実習(ルータを触ってみる)  
●夜に懇親会
- 4日目** ●シンガポール・香港・アムステルダム・アメリカと直接つながる通信回線の開設作業2日目【ネットワーク課】  
研修内容(海外接続の設定手順開設) 実習(海外接続の手順検討)
- 5日目** ●シンガポール・香港・アムステルダム・アメリカと直接つながる通信回線の開設作業3日目【ネットワーク課】  
実習(海外接続)  
●発表会

## 工夫ポイント

- インターンシップ企画時に動いていた海外と通信回線を開設させるプロジェクトの完成を期間中にすることで、学生の印象に残る内容にした
- 知名度はあるが仕事内容がイメージしづらいといった点を逆手に取り、各部門ごとにチャレンジ内容を設け業務体験をしてもらおうプログラムにした
- クリアしたら「焼肉カード」贈呈など遊び心も取り入れながら、学生と社員が交流できる仕組みを取り入れた(「焼肉カード」は学生に好評でした)

## 費用負担

- 食費



## 今後の展望

5年ぶりのインターンシップ受入れで不安もありましたが、事前マッチングに始まり学生の嗜好などのアドバイスを頂きながら進めることで、結果的にスムーズに実施できました。担当者や自社の従来の“やり方”に固執せず、“やり方”自体の見直しも含めて柔軟に取り組んだことも奏功したと思います。学生の多様な価値観を事業・組織運営に活かすヒントにも繋がりました。



代表取締役社長  
竹内 勝幸



## 学生集客のために活用した方法

- ウェブサイト** リクナビ2025ウェブサイトへの掲載(本事業費を活用)
- Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生  
[配信期間] 2023年7月~8月末  
[使用媒体] Google検索広告、Instagram(本事業事務局が実施)
- その他** 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、冒頭を「企業から挑戦状が届いた」という読者を引き込む構成にしており、各部門ごとに行われる挑戦(チャレンジ)の詳細を記載してい

ます。最後には鹿児島と世界をネットワーク回線をつなぐスペシャルチャレンジがあるものの、文系学生もOK!として参加しやすい内容にしています。

**全学部学科対象**  
**シナプスチャレンジ**  
インターネットを攻略して、鹿児島と世界をつなごう!

非公開 ■ こちらの募集は終了しました【鹿児島】5日間のチャレンジをクリアし、世界と鹿児島のネットワークを間通させよ! リアルティ追求型ジョブローテーション・インターンシップ

主催: 株式会社シナプス

先日、鹿児島県インターンシッププログラム支援業務事務局にて、一週間の挑戦状が届きました。

「世界と鹿児島を、ネットワークで繋ぐ挑戦者を求む。」

成功の暁には、自己成長と代えがたい経験を得る

株式会社シナプス『代表』/竹内勝幸

なんと!! 世界と鹿児島をつなぐ? 代えがたい経験?

いったいどういうことなのでしょう。

学生のみなさん、ぜひこの眼を一瞬に輝き明かしてくださいませんか?

**チャレンジの一部を極秘入手!**

事務局の許可によって、インターン中のチャレンジを極秘で入手してきました!  
特別にここだけで公開します。

◆サポートセンターチャレンジ  
**顧客価値を知る! 感謝の言葉を集めよ!**  
導入するのは、インターネットやパソコン、スマホご利用のサポートセンター。  
お客様から寄せられるお悩みやお困りごとを聞き、解決方法をご提示する体験をしていただきます。  
そこで、もっと「ありがとう」をいただくための改善アイデアを考えてみてください。  
指定されたアイデア数をクリアすればOKです!

◆ネットワーク部門チャレンジ  
**WEBサーバをゼロから立ち上げる!**  
情報収集に不可欠なインターネット上のホームページを、何もなければはじめて从零まで作り上げ!  
サーバーOSやCiscoルータの設定はもちろん、LANケーブルさえも君がつくるんだ!

◆サービス企画部門チャレンジ  
**シナプスの新サービスを多くの人に伝えよ!**  
社員から、アイデアが毎週! ?  
シナプスの事業や風土を踏まえつつ、販促施策(キャンペーン)とその告知手段や販売方法を考えてプレゼンしてくださいませんか?  
チャレンジ者たちの素敵なアイデアを持っています!

◆スペシャルチャレンジ  
**鹿児島と世界をつなげ!**  
鹿児島から、アムステルダム・ロサンゼルス・香港・シンガポールへと、距離つながら通信回線を開設させる、リアルサービスチャレンジ!  
最後の挑戦作業を完了させ、あなた自身の手で鹿児島から世界への扉を開いてください。

※チャレンジ(インターンシップ内容)は変更・追加されることがあります。どんなチャレンジが待ち受けているかは、お楽しみに!

**★助っ人アイテムとステージクリアアイテム**  
「どうしてもクリアできない!!」そんな悩めるチャレンジヤーのために、助っ人アイテムをご用意!

例えば、先順に相談し数回、「先着30分独占カード」、誰か減ってはチャレンジは達成できぬ! 「お弁当カード」やご褒美の「焼肉カード」、外出してお客様の声を集めたいなら「自転車レンタルカード」などを全員に配布。こそぞというときにお使いいただけます。また、インターン期間中、社員にはみんななまらがついています。  
**物静かな人の多い会社ではありますが、心はあったかハートフルな人々ばかり。**  
困ったことがあったらなんでも聞いてください!

**★全日通して、隠しチャレンジあり!**

どんな内容は当日まで秘密!  
難易度も高いので、達成したらプレゼントがあるとか、ないとか...?

**追加Xリット**

- ★資金調達面でも顧客満足度向上がわかる
- ★業務内容に問わず、経験に変わる仕事が見つかる
- ★自分に自信がなくても、難易度が高くなる分がある
- ★大企業だけ、仕事で嬉しい! と思える価値が得られる

今回ご紹介した「シナプスチャレンジ」こと、リアルタイムジョブローテーションインターンシップ。珍しいネットワーク回線の開通をはじめとした業務体験ができることいい、なかなかやり取りする5日間となっています。

シナプスは、鹿児島県民なら知らぬ人はいない! ほどの地場有企業。

**そんな地域密着の企業で、「どんな人か」「どんな業務を」「どんな思いで」日々働いているのか、ぜひじっくり体験してください。**

まだまだやりたいことが見つからない、自分の得意ってなんだった? そう思い悩んでいる学生さんこそ、このインターンシップで新しい扉を開いて欲しいと思います。

代表取締役社長/竹内勝幸

## 参加学生・事務局の声

県外(福岡県)の文系学部の学生1名が参加しました。参加した学生からは「文理不問という文言があったため参加しやすく、インターンシップを通してどの

部署もやりがいを持って働けるというイメージを持つことができ、就職先として強く意識するようになりました。」と感想がありました。

## 会社概要

当社は、スズキの自動車販売を手がけるカーディーラーです。曾於市に本社を構え、大隅エリアを中心とする地域のお客様にカーライフの提案から販売、整備・保険までトータルサービスを提供しています。1963年以来、地域密着で事業を展開。創業60年の歴史は、

大隅地域とともに歩んできた歴史です。事業を通して「大隅を盛り上げたい、元気にしたい、活性化したい」という想いと愛情を一番強く持っている会社だと自負しています。地域のために私たちにもっとできることを考え、次の50年に向けて新たな事業創出にも挑んでいる真っ最中です。

## 「地域愛 × デジタル化」がテーマ。

## 枠にとらわれない自由な発想で、新しい事業アイデアを形に。

## インターンシップ概要

**目的** 今後自動車販売以外にIT系の新たな事業を展開するため、情報系の職種のインターンシップについてノウハウを得たい

**期間** 2日間(10月18日、19日)  
※この日程では「業務理解編」を実施。  
相談に応じて「地域課題解決編」を2日間追加で実施。

**1日目** 「業務理解編」  
●会社 & 事業説明  
●事業主疑似体験ゲーム(商売をゲーム形式で体感)  
●社会人基礎力が身に着くワークショップ(経産省が提唱するものをベースに作成した当社オリジナルの資料を活用)

**2日目** ※以下3つのコースに分かれて実施  
『総合職コース』  
→新車見積作成、インスタグラムリール作成、商談体験などから選択  
『IT職コース』  
→LLM(大規模言語モデル)を用いた生成AIの構築体験  
『整備職コース』  
→あらかじめ仕掛けられた故障を診断するトラブルシュートに挑戦

**1日目** 「地域課題解決編」  
●地域の今を自分で見て、地元の人々に聞いて確かめる  
●地域課題を解決し、地域に貢献するための新しい事業プランを練り上げる

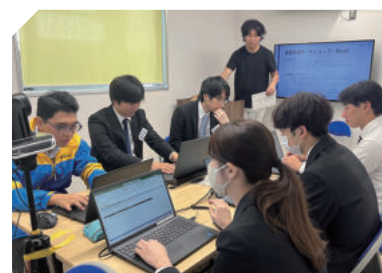
**2日目** ●企画した事業プランを発表、フィードバック

## 工夫ポイント

- 「業務理解編(総合職コース、IT職コース、整備職コース)」と「地域課題解決編」の多様なプログラムを準備し、柔軟な対応ができるようにした
- 大学生向けの「IT職コース」では新たに生成AIの構築や、「地域課題解決編」では地域課題を解決するための事業プランの構築をプログラムに入れ、事業に直結する内容で作成した

## 費用負担

- 宿泊費、交通費(全額支給)、鹿児島中央駅・鹿児島空港からの送迎。  
※参加のハードルを下げる工夫をした



## 今後の展望

周辺に高校卒業後の進学先がなく、交通の利便性が悪い当社が参加者を集めるには、魅力あるプログラムと多様なコースが必要でした。今回、県の支援もあり、これらに対応できたことで、夏6名、秋4名の参加があり、現在冬にも4名の予約をいただいています。今後も内容を更に進化させ、大隅地域にも元気な企業があり、活躍の場があることを広く周知していきたいと思っています。



副社長  
萩元 邦庸

## 学生集客のために活用した方法

**プレサイト** マイナビ2025プレサイトへの掲載(独自に実施)

**Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生  
[配信期間] 2023年8月、9月末～10月中旬  
[使用媒体] Google検索広告、Instagram、googleファインド広告(本事業事務局が実施)

**その他** インターンシップガイドへの掲載(本事業費を活用) / 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、多様なプログラム内容に合わせて「カーディラー」「地域密着」「DX推進」「人材育成」「地域課題解決」など、様々なキーワードから企業を知り、興味を持ってもらえるような内容にしています。

**新卒向け**

鹿児島県、インターンシップ2023年8月5日～8月10日

■こちらの募集は終了しました【鹿児島】大隅で一番あったかい会社が地域のためにできることを考える。「地域愛×デジタル化」をテーマに地域課題の発掘と解決に挑むフィールドワーク★インターンシップ。

主 株式会社スズキアリーナ大隅(鹿児島県鹿児島市労働水産部産業人材育成・移住：住環境課産産育成課)

大隅地域の課題は何か？地元の人々の悩みや困り事は何か？それを解決するために何が出来るか、何をすべきかを考える。地域課題解決型のインターンシップです。

単に企画やアイデアを出すのではなく、本当の意味での解決策を考えるためには、まずは現場を知り、地元の人々の声を聞いてみる事が大事。ヒントは、街の声にあります！フィールドワークで集めた声をもとに、地域課題を解決する企業・アイデアを考え、事業化プランを練り上げます。

「地域のために！」という目的がブレなければ、既存事業の枠を超えたプランでもOK！デジタルを活用した新事業プランでもOK！カーディラー事業を活かしたプランでもOK！

併せて、独自の事業主体体験ゲーム、経営者が認める社会人基礎力が身に着くワークショップ、カーディラーの事業と仕事の理解を深めるための就業体験など、多彩なプログラムも実施する2日間×2日間のインターンシップです。まずは「業務理解編」から参加してみませんか。

**参加メリット** **スズキアリーナ大隅**

- ★カーディラーの事業と仕事の理解を深められる
- ★地域課題を解決するための新規事業の企画・立案に携われる
- ★DXやデジタル化を推進する会社の文化と成長を感じられる
- ★フィールドワークでリアルな地域課題のリアルな経験ができる

**◆インターンシップ概要◆**

【開催場所】  
鹿児島県鹿児島市大隅町龍川7402-1 (株式会社スズキアリーナ大隅)

【開催日程】  
「業務理解編」10月18日(水)～10月19日(木)  
「地域課題解決編」2日間(相談に応じて決定します。)  
※最大4日間の日程で開催します。  
※インターンシップ期間中は、曾於市内のホテルに宿泊します(費用は会社負担)。また、交通費の支給(上限あり)、鹿児島中央駅・鹿児島空港からの送迎も行います。

【主催企業】  
株式会社スズキアリーナ大隅  
私たちスズキアリーナ大隅は、スズキの自動車販売を手がけるカーディラーです。鹿児島県曾於市に本社を構え、大隅エリアを中心とする地域のお客様にカーライフの提案から販売、整備・点検までトータルサービスを提供しています。1963年の創業以来、地域に密着した事業を展開。創業60年の歴史は、大隅の地域とともに歩んできた歴史であることから、事業を通して「大隅を盛り上げたい、元気にしたい、活性化したい」という地域貢献への想いと地域への愛着を一層強く持っている会社だと自負しています。現在は、社内のDXを推進。デジタル活用によって提供するサービスと人材育成にさらに磨きをかけるとともに、地域のために私たちにもっとできることを考え、次の50年に向けて新たな事業創出にも挑戦している真っ最中です。

【プログラム内容】

「業務理解編」

<1日目>  
★会社を知る！商売を体験する！  
○会社の事業説明  
○事業主体体験ゲーム(販売をゲーム形式で体験する当社が独自に作成したゲーム)  
○経営者が認める社会人基礎力が身に着くワークショップ(経営者が認めるものをベースに作成した当社オリジナルの資料を使います。)

<2日目>  
★カーディラーの仕事を知る！  
※「総合職コース」、「IT職コース」、「整備職コース」に分かれて実施します。

「業務理解編」「総合職コース」「IT職コース」「整備職コース」の3つのプログラムをご用意しています。

社内のDXを推進中！新たに採用したITのスペシャリストが作成した独自教材による研修を実施しています。

曾於市は、鹿児島県本土の東部、大隅半島の北部に位置する市です。人口は3万3000人。豊富な自然と観光資源に恵まれています。毎年11月に開催される「家来節どん祭り」は、鹿児島三大祭りのひとつとして有名です。

**インターンシップでお会いする日を楽しみにしています！**

「地域愛×デジタル化」をテーマに、私たちスズキアリーナ大隅が地域のためにできること、新しい事業を考えるインターンシップ。カーディラーの枠にとられない自由な発想で、「地域を支え、地域のお困り事を解決する会社」として、磨りにされ、選ばれ続けるために、皆さんと一緒にフィールドワークや就業体験に取り組み2日間×2日。どんな新しい事業アイデアを用いてできるか、私たちも楽しみにしています。

## 参加学生・事務局の声

秋のインターンシップは、前半の「業務理解編」のみ4名が参加しました。山形県、兵庫県といった県外からの参加があり、その理由として交通費・宿泊費の補助と、他の多くのIT分野のインターンシップ

の中では中々ないITコンサルタントなどしっかりとされた方が教えてくれる環境があったことを挙げていました。

## 会社概要

フィデル・グループ・ホールディングスは、株式会社ファーレン九州、株式会社ナカムラ自動車、株式会社ファーレン鹿児島、株式会社ファーレン小田原、株式会社グーテの5法人で形成される総合自動車ディーラーで、鹿児島県、宮崎県、福岡県、熊本県、神

奈川県において、Volkswagen・Audi・MINI・JAGUAR・LANDROVERの正規ディーラーを展開するほか、中古車の取扱いも行っております。また、複合ディーラーとしてのスケールメリットを活かして、お客様にご満足いただける対応・サービスをご提供すべく日々努力いたしております。

## 営業や接客に興味がない方にこそ体験して欲しい！

## イメージを覆す「売らない営業・接客」

## インターンシップ概要

## 目的

今後の事業展開（営業よりインスタ化（販売）という形）に合う、洗練された穏やかな営業職への採用を見据えたインターンシップの方法を探りたい

## 期間

4日間（9月7日、8日、14日、15日）

## 1日目

- 全体ガイダンス
- 理想の会社探索（大切な人に働いて欲しい職場は？）
- ショールームで、来場客をじっくり観察（顧客を知る）
- MINI試乗

## 2日目

- ペルソナ（顧客）ワークショップ（MINI・ベンツ・BMW等）
- 鹿児島市内でのMINIの市場シェアを推測（フィールドワーク）
- MINIの市場シェアを知り、超ニッチな車であることを体感  
実際に見たMINI愛用者はペルソナ通りだったか？の検証

## 3日目

- ペルソナの再設定
- 販売店でMINIジーニアスの観察
- なぜMINIジーニアスは売らないのか？を考察

## 4日目

- ペルソナ、MINIジーニアスの仕事を深掘りし、顧客の来店施策を考える
- 来店施策のプレゼンとフィードバック

## 工夫ポイント

- 外国車を取り扱う強みを最大限に活用し「MINIに試乗」「来店されるエクゼクティブ層との会話」など、ここならではの内容をプログラムに盛り込んだ
- MINIジーニアスという職種を対象に「顧客分析」「市場調査」「実際の業務観察」を通して、穏やかな営業（売らない営業）を納得してもらえることを目指した
- 活動拠点は敢えて1か所に絞り、メンターとして同じ社員が継続してサポートする体制を整えた

## 費用負担

- 通勤時の駐車場を提供



## 今後の展望

今回、弊社初めてのインターンシップ受入れでした。ノウハウが全くありませんでしたが、支援事務局のご担当者から手厚いサポートを受けることができ、内容のある実施ができたこと手応えを感じています。運営は社内の協力が不可欠ですので、日頃から人選をすすめ適任の者を担当にできたことが大きかったです。今後は採用に結びつけるための更なるバージョンアップを目指します。



総務部  
原口 直也

## 学生集客のために活用した方法

### Web広告

【ターゲット】鹿児島県在住の大学生  
 【配信期間】2023年8月  
 【使用媒体】Google検索広告、Instagram（本事業事務局が実施）

### その他

「かごJob」イベントページへの掲載（県が実施）

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、洗練された穏やかな営業を「売らない営業・接客」と表現したスタイルに焦点を当て、その営業スタイルやマーケティングの裏側を学ぶためのプログラムであることを説明しています。また、

冒頭にはMINIの魅力も写真付きで記載し「インターンシップならではの体験」をイメージしてもらえるようにしています。

## 参加学生・事務局の声

鹿児島県内の大学に通う学生1名が参加しました。参加した学生からは「メーカーごとに違う顧客層に応じた営業スタイルを間近に見ることで、相手の立場に立って考える想像力が大事という気付きが得ら

れた」と感想がありました。また、前半と後半に日程が分かれたことで、両日程の間にもMINIについて調べたり考えたりする時間が持てたとのことでした。

## 会社概要

当社は、半導体の前工程といわれるウェハプロセスを専門とする「ウェハファウンドリメーカー」です。Si(シリコン)を材料とするPower MOSFET、IGBT、diodeなど電力制御を行うパワー半導体、CMOS主力製品である電源IC、Siの物理的限界を大きく超

えるSiC(シリコンカーバイド)を材料とするSBDなど省エネ思考のデバイスを日本で生産することにより、顧客満足と地球環境の保全に貢献。国内3拠点の生産体制で、製品設計・プロセス技術・製造ノウハウを駆使し、優れた品質・適性な価格・最適な納期を実現しています。

## キャンパス内の研究室では経験できない技術に触れ、 半導体エンジニアとして活躍する未来を描いてほしい！

## インターンシップ概要

## 目的

インターンシップを通して企業理解を深めてもらうプログラムを作成し、多くの学生に参加していただきたい。

## 期間

5日間(8月21日～25日)

※この日程ではSiCコース(下記5日間)を実施。

別日程で「汎用シリコン半導体CMOS」の開発体験、不良解析を行う「CMOSコース」も実施。

## 1日目

- 会社説明、工場見学
- 実施要項説明

## 2日目

- ミーティング・クリーンルーム内見学①
- 完成トランジスタの電気特性をテスターで解析・測定

## 3日目

- ミーティング・座学
- 測定結果から不良箇所の推定
- SEMによる不良箇所の断面観察

## 4日目

- ミーティング・クリーンルーム内見学②
- 報告会資料まとめ

## 5日目

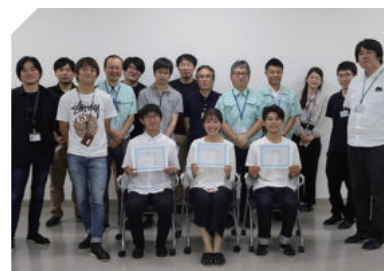
- 報告会

## 工夫ポイント

- 開発・不良解析をメインプログラムにし、使用する機材は高性能なSEM(走査型電子顕微鏡)など本格的な技術環境を準備した
- 先輩社員が後輩社員の指導・育成のために自主運営する学びの場「フェニテックアカデミー研究室」のメンバーを2名ずつメンターにし、専門的なサポートを実施した
- 鹿児島内外から広く学生が参加できるように負担が少なくなるようにした  
※大阪や宮崎から学生参加あり

## 費用負担

- 宿泊費・交通費(全額)・社員食堂での食事などを会社が負担



## 今後の展望

半導体製品や装置に触れた学生の素直な反応や意欲的に学びを追求する様子、新しい価値観での考察に刺激を受け、社員のスキルアップや自社理解向上につながりました。学生との会話や交流を楽しむ社員も多く、職場全体も活性化しました。インターンシップ実施における採用担当と他部署の一体感も醸成されたため、今後は受入部署やコースの拡大を検討しています。

総務課  
東 真一郎  
小川 亜紀子



## 学生集客のために活用した方法

**プレサイト** リクナビ2025プレサイトへの掲載（本事業費を活用）

**Web広告** [ターゲット] 鹿児島県・福岡県在住の大学生、大学院生  
[配信期間] 2023年7月19日～8月7日  
[使用媒体] Instagram（本事業事務局が実施）

**その他** 「かごJob」イベントページへの掲載（県が実施）

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、対象が半導体に興味のある学生に絞られるため、実際の業務内容やスケジュール、各コースのメンターが幼いころに没頭したことなどを具体的に記載しました。

また、宿泊先として温泉旅館の利用や社員食堂が完備されていることを紹介し、安心して参加することができる内容になっていることも伝えています。

**◆メンター紹介◆**  
今回のインターンシッププログラムは、先輩社員が後輩社員の指導・育成のために自主運営する学びの場「フェニテックアカデミー研究室」のメンバーが中心となって実施します！

私たちが「SiCコース」を担当します。

技術部製品技術課 大南（右）& 荒（左）

～Profile & Message～

【氏名】大南 国宗（入社19年）  
【出身】鹿児島/電気系卒  
【趣味・特技】旅行、キャンプ、ボードゲーム  
【幼い頃に没頭したこと】ゲーム  
【仕事のおもしろさ】パワー半導体の最先端技術開発に様々な視点から携わることができます！  
【学生の方へメッセージ】半導体は社会的注目度も高く次世代技術開発が今後ますます重要な分野の一つです。難しいことも多いですが挑戦しがいがある仕事だと思います。（私も知識のスタートでしたが和となりました）

【氏名】東 真大（入社4年）  
【出身】鹿児島/化学系卒  
【趣味・特技】バイク、釣り、音楽鑑賞  
【幼い頃に没頭したこと】ゲーム  
【仕事のおもしろさ】プロセス設計から特性評価まで、老若男女関係なく、意見交換しながら仕事ができます！  
【学生の方へメッセージ】「1に遊び、2に遊び、3・4が働く、5に勉強。」大学時代の経験値（遊び・研究活動）は大いに役立ちます。開発系の職種ではその経験値が成功の鍵になります。

私たちが「CMOSコース」を担当します。

技術部製品技術課 亀山（左）& 伊東（右）

【社員食堂完備】腹が減っては、インターンシップに没頭できぬ！お昼ご飯は、安くて美味しい社員食堂のメニューで腹ごしらえ。

【温泉旅館に宿泊】4泊5日のインターンシップとなりますので、期間中の宿泊先として温泉旅館をご用意しています。

インターンシップに参加してくれた皆さんが、半導体エンジニアとして活躍する未来を描いてくれたら嬉しい！

## 参加学生・事務局の声

SiCコースでは3名、CMOSコースでは4名の学生がそれぞれ5日間のインターンシップに参加しました。参加した学生からは「半導体について学んでいるが学校で経験できないクリーンルーム内での作業体験

や女性目線での職場の雰囲気を知ることが出来て良かった」「打合せなどにも参加する中で自由に意見が言える雰囲気がありグループワークも不安なく行えた」などの感想がありました。

## 会社概要

上下水設備、排水設備、ゲート設備、農業用設備、電気設備、クレーン設備など、各種設備の施工・メンテナンスを行っています。設計～製作～施工～メンテナンスのすべてを自社一貫のワンストップ体制で提供できることが、特徴であり強み。1948年の設立

以来、長年にわたって技術の研鑽に努め、鹿児島県下の自治体を中心に手掛けてきた数々の施工実績は、県内トップクラスを誇ります。設計、製作、施工、メンテナンス・・・これまでに磨き上げ、蓄積してきた技術はどこにも負けない自信を持っています。

## 文系学生にこそ、

## ものづくりの楽しさ、難しさ、醍醐味をリアル体験していただきたい。

## インターンシップ概要

## 目的

今まで高校生向けのインターンシップは実施していたが、大学向けのインターンシップは初めての試み。今回のインターンシップを通して「社会に貢献している・必要とされている」という実感や使命感を感じられるような職業観を刺激できる内容にしたい。

## 期間

第1回：5日間（8月28日～9月1日）

第2回：5日間（9月11日～9月15日）

## 1日目

## ●設計業務

形、大きさ、デザインなどをイメージしながら、手書きで設計図を作成

## 2日目

## ●旋盤業務

使用する金属部品を削る、切る、穴を空けるなどの旋盤加工を機械を使用して実践

## 3日目

## ●溶接体験

金属の部品やパーツを接合する溶接や形を整える曲げ加工を実践

## 4日目

## ●仕上げ・完成

仕上げ処理を行って、自分オリジナルのナット君やバーベキューコンロが完成！

## ●社員によるフィードバックやアドバイス

## 5日目

## ●社内・製作現場の見学

社内および製作現場の案内、会社や事業の紹介

## ●5日間のインターンシップを終えての振り返りや意見交換

## 工夫ポイント

- 自分の手で課題製作をしてもらいプログラムを作成した
- 理系だけではなく文系学生にも参加してもらい「ものづくり」の楽しさを感じてもらえる内容にした
- チームでサポートすることで安全にインターンシップができる環境を整えた

## 費用負担

- 車で参加する場合、駐車場あり



## 今後の展望

社員がインターンシップの受入れに前向きに取り組んでくれ、どんな内容にするかのアイデア出しはとても盛り上がりました。今回、学生の応募がなかったのは残念でしたが、内容を見直す良いきっかけになったと思います。ものづくりの楽しさだけでなく、情熱や誇りを持って社会の礎を支える技術者の存在を身近に感じていただけるような「記憶に残る感動体験」を目指して、魅力ある体験内容を検討していきたいです。



総務部  
田中 愛梨



## 学生集客のために活用した方法

- プレサイト** リクナビ2025プレサイトへの掲載(本事業費を活用)
- Web広告** [ターゲット] 鹿児島県在住の大学生  
[配信期間] 2023年7月~8月末  
[使用媒体] Google検索広告、Instagram(本事業事務局が実施)
- その他** 「かごJob」イベントページへの掲載(県が実施)

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では、参加する学生がリアルな現場でプロの技術を間近で体感できることを中心に記載。より職場や作業の様子が分かるように写真を多く使用し

ています。また、技術系のみならず、文系の学生にも参加を歓迎し、ものづくりの楽しさを理解してもらいたいという思いを記載しています。

**開催日程** 9月中の5日間で開催します。※要相談※  
**今しができない!** **又家にこそ体感してほしい!**  
**ものづくりという感動体験がゴクゴク**  
**今しができない! 一生に一度かもしれない「ものづくり体験」ができる5日間のインターンシップ。**  
**【参加メリット】**  
 ■ものづくりの原理原則がわかる。  
 ■知らない世界を知ること、自分の視野を広げられる。  
 ■日本の建設業・製造業の現場のリアルを体感できる。  
 ■実際に設計→製作→完成の全てを体験できる。

**【プログラム内容】**  
 ◎オリエンテーション◎会社・事業紹介◎社内・製作現場見学◎ものづくり体験  
 ★「ものづくり体験」は、2つの課題製作を用意、いずれかのコースを選んでチャレンジしていただきます。  
**ペーパーウェイト製作コース・パーベキューコンロ製作コース**  
 (体験していただく製作工程は同じです)  
**<<<ペーパーウェイト製作>>>**  
 ネジ、ナット、ボルトを使って人形「ナット君」を作ってみよう!  
  
**<<<パーベキューコンロ製作>>>**  
 アウトドアでBBQを楽しむための調理器具パーベキューコンロを作ってみよう!

**1日目★設計体験★**  
 形、大きさ、デザインなどをイメージしながら、手書きで設計図を作成。  
**2日目★旋盤体験★**  
 使用する金属部品を削る、切る、穴を開けるなどの旋盤加工を機械を使用して実践。  
**3日目★溶接体験★**  
 金属の部品やパーツを接合する溶接や形を整える曲げ加工を実践。  
**4日目★仕上げ・完成★**  
 仕上げ処理を行って、自分オリジナルのナット君やパーベキューコンロが完成!社員によるフィードバックやアドバイス。  
**5日目★社内・製作現場の見学★**  
 社内および製作現場の案内、会社や事業の紹介、5日間のインターンシップを終えての振り返りや意見交換。  
**【体験ポイント1】** 火花が散る。マシンが唸る。ものづくりのプロの技が冴える。現場でなければ味わえない臨場感を体感していただきます。  
  
**【体験ポイント2】** 「ナット君」製作or「パーベキューコンロ」製作にチャレンジ!自ら設計して、自ら形にするものづくりの楽しさ、難しさ、醍醐味をリアル体験していただきます。

## 参加学生・事務局の声

インターンシッププログラム作成や広報を行うに当たって全社を巻き込んでご尽力いただきました。今年の募集ではターゲットにしていた大学生の応募はありませんでしたが、高校生のインターンシップや

採用状況は良い成果があったと聞いております。今回の取り組みが長期的には強力な採用力に昇華すると思っています。

## 会社概要

枕崎の未来をより良くするために2020年に設立。地域の資源の再活用や地域課題の解決を目的に、築100年の古民家をゲストハウス・カフェへ改修、SnowPeakとコラボしたコワーキングスペースの運営、プログラミング教室事業などを展開。枕崎市とパート

ナーシップを結び、九州移住ドラフト会議へ史上初の3年連続出場(移住者3名の実現)、「旅する大学」さとのば大学との提携など関係人口創出・移住促進事業を推進。民間企業だからこそそのスピードと発想で枕崎の活性化を推進。

## 全国の学生に枕崎の魅力を体感してもらいたい

## 仲間とチャレンジする一味違うインターンシップを。

## インターンシップ概要

## 目的

鹿児島大学課題解決型インターンシップとの協働で実施。初めて実施するインターンシップだが、関係人口創出のためにも県外からの学生の申込みも希望したい。

## 期間

10日間(9月4日～15日)

## 1日目

●オリエンテーション  
(自己紹介、枕崎市の取組説明、プログラム全体像の共有など)、チームビルディング、市長挨拶、ゲストハウス案内

## 2日目

●SDGs ワークショップ、地域商社まくらざきの紹介、ワークショップ(職業選択・人生について)

## 3日目

●築100年を超える旧郵便局を改装したカフェ・工房見学、ワークショップ(RESASを用いた地域分析)

## 4日目

●市内の酒造会社の施設見学

## 5日目

●選択制ワーク(ドローン・デザイン・街歩き)、副市長経験者との交流会

## 6日目

●他地域とのインターン交流会参加

## 7日目

●ワークショップ、移住者との交流会

## 8日目

●市内の資料センターなどの見学、資料作成、中間発表

## 9日目

●市内の酒造会社での製造体験

## 10日目

●発表準備、発表、全体のフィードバック

## 工夫ポイント

- 地域課題解決の企画から実行を体験できるというコンセプトの基、宿泊は古民家を改装したゲストハウス、作業もアウトドアプラントと連携したコワーキングスペースで実施、地域の様々なキーパーソンに協力を依頼するなど、まさに地域が一体となってインターンシップできる環境を整えた
- 学生が事務局と事前面談をする際に、企業概要説明やインターンシップ内容を補足する15分程度の動画を見てもらい、インターンシップの内容についてしっかり理解してもらえるよう努めた



## 今後の展望

地域商社の役割を考え、市役所・地域の企業・住民の協力のもと、枕崎の街全体を体験してもらおう内容にし、学生自身が街の課題を体感し考え、自分にできることを企画する内容としました。インターンシップ後も枕崎に定期的に来てくれる学生や枕崎をテーマに活動してくれる学生もいて、街として新しい風を吹き込む良いきっかけになったと思っています。今後もインターンシップは続けていきたいと思っています。



メンター  
大橋 佑輔

## 学生集客のために活用した方法

### Web広告

【ターゲット】鹿児島県在住の大学生  
 【配信期間】2023年6月  
 【使用媒体】Google検索広告、Instagram（本事業事務局が実施）

### その他

鹿児島大学課題解決型インターシップへの参画  
 「かごJob」イベントページへの掲載（県が実施）

## 詳細情報を作成する際のポイント

この記事では「地域課題の解決」をキーワードに、枕崎という土地で古民家をリノベーションしたゲストハウスに滞在しながら仲間と一緒に活動するというインターシップの内容を記載しています。また、

地域おこし協力隊でもあるメンターや新しい取り組みにチャレンジする主催企業の姿を詳細に記載することで、どのような環境でインターシップを行うのかイメージしてもらえようとしています。

## 参加学生・事務局の声

本事業を通して4名の学生含め合計7名が参加しました。うち2名の学生は鹿児島県外からの参加となったほか、県内から参加した学生も過去に高校生ビジネスグランプリに出るなど地域発展に興味がある学生が参加していました。参加した学生からは「イン

ターンシップ全体を通して積極的に意見を発表していこうという雰囲気だったため、インターシップ後のゼミの場などで発表することへの苦手意識がなくなった」との声が聞かれました。



# 全国のインターンシップ 導入事例紹介

## case study

- #1 プロフェッショナル直伝、  
老舗のおもてなしマニュアル作成
- #2 漁師として過ごす2週間、  
若手船長とともに漁師町を盛り上げる
- #3 経営者だったらどうする？  
お客様へ最適配送ルートのご提案をしよう



## プロフェッショナル直伝、 老舗のおもてなしマニュアル作成

### 概要

時代とともに、楽しみ方や価値観が変わっていくのは当然のこと。それは宿泊業においても同様です。同社は長い歴史を持つ老舗旅館ですが、ここ数年のインバウンド需要の急増やシニア世代の旅の価値観の変化など、さまざまなニーズへの対応を迫られています。そこで経営層は、これら

を新たな経営課題ととらえ、これからの時代に合わせた新たな人材の採用を決意しました。そこで、これまで長年活躍してきたプロフェッショナルなスタッフの叡智をまとめつつ、直接仕事を教わりながら新時代に対応した業務マニュアルを作成するインターンシップを実施。老舗旅館の転換期に関わるプロジェクトです。

募集職種 接客、ライティング

募集人数 2名

### プログラム

#### STEP1 事業理解、事例調査(1週目)※オンライン

- 経営者とミーティングを行い、会社の歴史や特徴、経営者の想いを理解
- 業界全体の仕組みや働き方について学ぶ
- 事例を調査し、マニュアルの完成イメージを検討
- マニュアルの完成イメージについて担当者と共有

#### STEP2 現地での実習(2週目)

- 様々な部門の仕事を体験する
- 会社や周辺エリアのいいところを見つけて、会社SNSを更新していく  
※インターンシップ期間中に随時更新

#### STEP3 ヒアリングとマニュアル作成(3~5週目)

- 現地での体験後、改めて先輩スタッフから業務についてヒアリング  
業務についての具体的な内容や注意事項など、おもてなしに繋がることを聞き、マニュアルに盛り込む材料をそろえていく
- 担当者と共有した完成イメージをもとに、マニュアル作成に取り掛かる
- 必要に応じて随時先輩スタッフに追加ヒアリングを行う

#### STEP4 マニュアルの完成と引継ぎ(6週目)

- 各部門の責任者や先輩スタッフに確認をとり、マニュアルを完成させる  
たくさんのスタッフの想いや丁寧な仕事、おもてなしの心を目に見える形にしていく
- 担当者へマニュアルを引継ぎ、インターンシップ終了

### 費用負担

- 客室を宿泊施設として提供
- 交通費補助





## 漁師として過ごす2週間、 若手船長とともに漁師町を盛り上げる

### 概要

労働人口の高齢化が深刻化している一次産業。そこに追い打ちをかけるように、震災で大学キャンパスが閉鎖となり何百人という若者が去った同地域にある漁師町。その地で一人、漁師町に活気を取り戻すための挑戦をしている30代の若手漁師がいます。若者が漁業体験を

出来る街に、またフィールドワークで訪れる若者が活動・交流する拠点となるような街にしたい。そこで学生にアイデアを出してもらいながら、漁業を体験してもらう住み込み・実習型のインターンシップを実施。空き部屋となっている学生向けアパートのリノベーションと漁師業務の補助をしていただきます。

### 募集職種

漁師、リノベーション

### 募集人数

1名ずつ ※日程が重ならないように調整し、随時受付

### プログラム

#### STEP1 移動～オリエンテーション(初日)

- 夕方ごろに最寄り駅に集合
- 宿泊施設(寮)へチェックイン
- オリエンテーションを実施

#### STEP2 レクチャーを受けながら作業(2日目～最大2週間)

【漁師のお仕事補助】(夜中～早朝まで、または早朝～お昼まで)

- 水揚げ作業 ●出荷作業 ●漁具のメンテナンス など

【活動交流拠点のリノベーション】(朝～夕方まで)

- アパート1棟(7部屋)の清掃、整備
- 若者が滞在・交流の場として楽しめる空間づくりへのアイデア出し
- 必要なものの洗い出し、調達
- 部屋のリノベーション(装飾、POPづくりなど)

★作業終了後は自由時間

地域観光やイベントへの参加、地域住民との交流、漁師町を盛り上げるためのディスカッションなどに使っていただく

#### STEP3 清掃～解散(最終日)

- 寮の片付け、清掃、チェックアウト
- 最寄り駅にて解散

### 費用負担

- 宿泊施設として寮の1室を1泊1,500円で提供
- 長靴、帽子、胴長、ゴム手袋(希望により貸出)





## 経営者だったらどうする？ お客様へ最適配送ルートのご提案をしよう

### 概要

日本の物流業界はECサイトの利用増加に伴い需要が高まっており、市場は拡大傾向にあります。一方、過酷な労働環境や人手不足、燃料代の高騰やシステム化の遅れなど課題は山積。物流業界全体も大きく変化しないといけないタイミングにきています。今回「県内 No.1 の提案力」を自負する

同社が用意したインターンシップは、配送ルートのコース数を削減するためのルート設計を考え、実際にお客様に提案まで行うプログラム。自分が経営者だったら？という視点や、お客様のパートナーとして最適なサービスを提案することを学んでいただきながら、新しい目線で社内の課題へ切り込んでいただきます。

### 募集職種

リサーチ、コンサルティング

### 募集人数

2～3名

### プログラム

#### STEP1 キックオフ(1・2日目)

- 企業説明
- 物流について
- 取り組んでほしい課題について

#### 【課題】

配送コースを4コースから3コースに減らすためのコース設計を行う  
(物流コストを削減し、目の前のお客様だけでなく、その先のユーザーへも貢献する)

#### 【現状】

- ①燃料代や人件費の高騰でサービスを値上げせざるを得ない
- ②運んでいる商品の物量はトラック3台でも積める量
- ③しかし納品先の時間指定などによりトラック4台を使用して配送している

#### STEP2 仮説立て～リサーチ内容の決定(1週間)

- 状況、課題について分析
- 壁打ち(分析があっているか、最適ルートの割り出し方など)

#### STEP3 配送ルート設計(2週間)

- ツールを使用し、配送ルートの設計を行う

#### STEP4 設計案の提案(1週間)

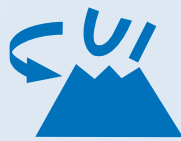
- 社内で案を提案する
- お客様へ実際に提案する

### 費用負担

- 宿泊費、食費、交通費 ※条件あり
- 現地に来られない方へご当地ギフトプレゼント



# Uターン人材を求める企業・法人のみなさんを応援します！



## 鹿児島県 ふるさと人材相談室

Uターン希望者に対する情報提供や職業相談・職業紹介、県内企業の求人登録を行っています。採用に関する相談は電話やメールなどで受け付けていますので、ぜひお気軽にご相談ください。

### ふるさと人材相談室の魅力

- 求人登録など全てのサービスを無料で利用できます。
- ふるさと人材相談室に登録している求職者へリクエストすることができます。

### ふるさと人材相談室のご利用案内

- 受付時間** 平日8時30分から17時15分
- TEL** **0120-445-106** (フリーダイヤル)  
**099-250-6855** (スマホ・携帯はこちらから)
- E-Mail** f-jinzai@pref.kagoshima.lg.jp

ご利用方法はこちら



<https://www.pref.kagoshima.jp/af23/sangyo-rodo/ui/zinzai/furusato/furusatokuyujin.html>



無料で企業情報、求人情報の掲載が可能な鹿児島県内企業・法人様専用の就職情報ポータルサイトです。ぜひご活用ください。

### かごJobの魅力

- 全ての機能を無料で利用できます。
- 大手民間求人まとめサイトに求人が無料で転載されます。
- スカウトメールやショートメッセージで求職者とコミュニケーションがとれます。
- 求人原稿の作成を事務局が代行します。
- 県が主催する合同企業説明会などへ参加できます。

さらに、移住支援金対象法人(※1)に登録いただくと、かごJob掲載の対象求人(※2)に応募・採用されたUターン者(※3)に最大100万円(※4)支給されます。

- (※1・2)登録には要件があります。制度の詳細・登録方法は県ホームページをご覧ください。
- (※3)東京23区(在住または勤務)から鹿児島県へ移住し、移住支援金対象法人登録企業に就業成立した場合、就業者に対して支援金が支給されます。  
(一定の条件を満たし、移住支援事業を実施する移住先の市町村に申請した場合に支給)
- (※4)子育て世帯にはさらに加算の市町村あり



かごJobはこちら  
<https://www.kagojob.jp>

移住支援金対象法人・求人登録の詳細はこちら  
<https://www.pref.kagoshima.jp/af23/izyusienhojin.html>



※二次元バーコードが読み取りにくい場合は、他のバーコードを隠して読み取るようにしてください。